

めあてを高く
できるまで やれ

岡崎市立梅園小学校
校長室だより 16

令和 2年11月30日
こん どう ふみ ひこ
近 藤 文 彦



どう生きるか どう支えるのか

～中西哲生さん・小林さやかさんの講演から～

今年度は新型コロナウイルス感染防止のため多くの会合が中止になりました。その中で実施方法が検討されて、上述のおふたりのお話を直接対面とリモートで聞く機会がありました。内容の一部を紹介します。子育ての参考になるものと考えます。

○ 「サッカーが持つ力、スポーツが持つ力」 中西 哲生 氏 11/17(火)

名古屋市出身のスポーツジャーナリストで、名古屋グランパスエイトの選手でもあったので、ご存じの方も多と思います。現在はTBSテレビの「サンデーモーニング」のコメンテータ等としてテレビ番組で見る方も多いでしょう。始めに、2月・3月頃から講演会関係の仕事が中止となり、この日がその後初めての対面での講演会であること、そして、新幹線の閑散としている様子には、これまでとは別世界に行ったような感覚になったと話されました。



「下向きのコップと同じように、入らないものに入れることはできない」「世の中には『変えられるもの』と『変えられないもの』がある。変えられないものに対するときは、自分が変わったほうが楽」「【自分を変えるために】・自分と向き合い疑問を持つ・物事を先送りしない・**今を全力で生きる**（未来の時間を使わない）」「帰ったら何をしようかと未来ばかり考えている子どもたち。**今を味わって生きてほしい**」「一番苦しいときに『努力する才能がある。努力すれば何とかできる』と支えてくれたのは母であった。2つの道があれば険しい道を選ぶように変わった」

○ 「やってみなきゃわかんないっしょ!!」 小林 さやか 氏 10/25(日)

名古屋市出身。映画・出版本「ビリギャル」の主人公。「学年ビリのギャル」が1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した主人公であるビリギャルの本人。高2の夏に小学4年レベルの学力しかなく、教師に「人間のクズ」と呼ばれたこともあるそうです。令和元年度から、教育学研究のために聖心女子大学大学院に進学されています。こちらの講演はリモートで行われました。



「経験値＝思考力+行動力」「最終学歴社会→**最新学習歴社会**」

【挑戦に必要なもの5つ】

- ① ワクワクする目標を設定する
「何のために勉強するのがわかれば、取り組むことができる」
「守りたいものができたとき、誰かのために勉強する」
- ② 根拠のない自信をもつ 「やってみなきゃわかんないでしょ」
- ③ 戦略を立てる 「(現在地から目的地への距離) ÷ 制限時間」
「小さなできる → 大きなやる気に変える」 「プラトー現象の活用」
- ④ 目標や夢を公言する 「メンタル9割」 「自己成就予言」
「憎しみを十の力に変える」 「リフレーミング (見方を変える)」
- ⑤ モチベーションが下がる環境を避ける 「ピグマリオン効果」「結果で判断される」
「母親は、どんな時も私の味方でした。それが何よりも支えであり、大きな力でした」

おふたりの話は大変興味深いものでした。リモートの講演は資料もはっきり見え、一人で見られるのでストレスが少ないです。どちらの方も「母親が常に味方だった」ということが心に残りました。

未来をたくましく生き抜く子供

— 30年後を見つめた新しいキャリア教育の創造 —

今年度から本校は岡崎市教育委員会の研究委嘱を受け、上述の研究主題で教育研究に取り組んでいます。臨時休業期間による学習内容の遅れや新型コロナウイルス感染防止対策のため、通常通りの授業実施が難しい場面も多くなりました。できる限り実施できる方法を考えて授業研究に取り組み、教師の授業改善に取り組んでいます。

11月26日(木)の授業研究では、5年4組の授業を全員で参観しました。授業後に、参観した授業について検討を行いました。4つのグループに分かれ、25分間のグループ協議を行いました。協議の内容はグループごとに模造紙



【グループ協議】



【協議内容の発表】

にまとめていきました。子供たちがグループの話し合い活動で行うことと同じです。その後、模造紙をもとにしてグループ協議の内容を発表し合い、全員で共有しました。さらに全体協議を行い、まとめとして、他校の教科指導員の先生に指導していただきました。子供たちの心に火を灯し、灯し続ける授業となるように取り組んでいきます。

いつも普通にできる行動へ

ある日、ある学級の黒板に右の言葉が書いてありました。こんな素晴らしい子供がいるんだなあと感動しました。

休み時間に校舎内を回っているとトイレのスリッパをそろえている子にも出会います。「校長先生、僕はいつもトイレのスリッパを揃えているんだよ」と言ってくれる子もいます。ということは、いつも乱れているということかなとも考えてしまいます。トイレのスリッパは普通に揃ってほしいものです。心を落ち着かせて行動できるように粘り強く指導していきたいと考えます。

心に残った出来事
昨日心がふるえ感動したことがあります。
休み時間に〇〇君から、「◇◇君がすごいです。」と報告がありました。なんと、◇◇君は汚れている便器に気付くと、ブラシで自然に掃除を始めたそうです。朝、全体に話があったとはいえ、自分が汚したわけでもないトイレを掃除する彼は、本当に素晴らしい心を持ってしていると感動しました。私もそんな彼のようにありたいと強く思いました。
皆さんも、友達の行動で心を強く動かされ感動したことはありませんか。よく見ていると、そういった子供はたくさんいます。ぜひ見つけられるといいですね。

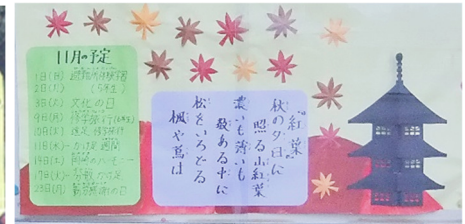
心を落ち着かせて行動できるように粘り強く指導していきたいと考えます。

季節を感じる

正門・北門・東門の掲示板は、月ごとにに入れ替えられています。2人の教師が作成して



【9月】



【11月】

ます。季節をしっかりと感じられるように作っています。時々、地域の方もじっくり見られていることがあります。来校された際に見ていただければ幸いです。

教室の花瓶に季節の花が入っている教室が増えました。教室に置かれた花瓶にもそっと気を配れる、そんな子供を支援してくれる保護者の方がいるのだと感謝するばかりです。ありがとうございます。